

避難時持ち出し品の備えをお願いします

通常の非常時持ち出し品に加え、マスクや消毒液、体温計、スリッパなど感染症対策用品を備えておきましょう。原則各自でご持参ください。



基本的な感染症対策

避難所で様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。こまめに手洗いやアルコール消毒を行うとともに、うがいや咳エチケットなどの感染症対策を行いましょう。



手洗い



咳エチケット

災害時におけるトイレ対策について

災害時に排泄物の処理ができないと衛生環境が悪化し、感染症にかかるリスクが生じます。また、トイレが不衛生であるために排泄を我慢し、水分等の摂取を控え脱水症状になることやエコノミ ー症候群等の健康被害、さらには災害関連死にもつながる恐れがあります。

災害はいつどこで発生するかわかりません。そのため、各家庭で災害時用トイレを備えておきましょう。

【備蓄数の目安】

1人あたり 1日5回 × 7日間分

※4人家族の場合…4(人数) × 5(1人1日5回分) × 7(日間分) = 140個

【トイレの種類】

●簡易トイレ

持ち運び可能な便座のある小型トイレや、組立式の便器に袋を付けて使用するものがあります。簡易的な便座・便器があるので、し尿を溜める部分がセットになっており、し尿は凝固剤を用いたり、乾燥させて焼却するなどの方法で処理します。

●携帯トイレ

袋と給水シートや凝固剤がセットになっており、小便器専用のものや、大便器小便器兼用のものがあります。

袋の中に用を足し、し尿を給水シートや凝固剤を用いて処理します。また、便座が無いためコンパクトで持ち運びやすいのが利点です。

